

1. 調査報告概要表

作成日 平成19年 9月19日

【評価実施概要】

事業所番号	2770104053
法人名	医療法人 藤田好生会
事業所名	グループホーム いこいの家
所在地	大阪府堺市堺区出島浜通5-5 (電話) 072-241-1177

評価機関名	特定非営利活動法人 市民生活総合サポートセンター		
所在地	大阪府大阪市北区天神橋2丁目北1番21号八千代ビル東館9階		
訪問調査日	平成19年8月8日	評価確定日	平成19年10月17日

【情報提供票より】(平成19年 5月20日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 14年 8月 1日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	27 人
職員数	26 人	常勤 20人, 非常勤 6人, 常勤換算	16.8人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート 造り		
	3階建ての, 1階 ~ 3階部分		

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	25000~35000 円	その他の経費(月額)	円
敷金	(有) 100000円	無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1100 円		

(4) 利用者の概要(月 日現在)

利用者人数	27名	男性	11名	女性	16名
要介護1	8名	要介護2	9名		
要介護3	4名	要介護4	5名		
要介護5	1名	要支援2	0名		
年齢	平均 81歳	最低	66歳	最高	91歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	堺フジタ病院
---------	--------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

堺市の南海本線「湊」の駅から程近く、大きな国道沿いにある3階建てのホームです。法人は医療法人であり、元々病院であった建物を改築し、少しずつ家庭的になるよう工夫していきながら、入居者にとって居心地の良い空間作りを行っています。職員全員で3フロアの入居者の生活を支える姿勢を持ち、自己の意思や思いを伝えやすく、その人らしく暮らしていけるよう支援しています。また、運営推進会議や外部評価も前向きに捉え、ホーム内の会議で話し合いながらより良いサービスを提供が考えられています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	<p>昨年の外部評価の結果、入り口がわかりやすいようにボードを新しく作ったり、滑り止めを設置したほか、介護記録やアセスメントの改善にも取り組まれました。今年度は改装工事もあり、ハード面での改善にも力を入れています。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価、外部評価の意義は職員全員が周知し、自己評価を振り返って会議で話し合っています。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議では、ホームの事業計画や取り組んでいきたいこと等ホームのことを知ってもらうことから始めています。生活保護の担当者とのやり取りや、書類の提出時に話をする機会があります。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>面会時や状態が変わりがあった時に家族にホームでの様子を伝え、話をする中で意見や要望を聞いています。また、家族会があり、話しやすい雰囲気で見聞を言う機会を作っています。意見・要望の内容に合わせた対応し、サービスに活かしています。</p>
重点項目③	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目④	<p>周辺には住宅が少なく、ホテルや飲食店が多い立地ですが、近隣で行われる“とれとれ市”に行ったり、散歩や買い物の際に近隣の人と会話をしたり、交流を楽しんでいます。</p>

2. 調査報告書

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	入居者自身が生きてきた人生を大切に、その人らしい暮らしを支えていく思いを言葉にし、ホーム独自の理念が作られています。	○	地域の中で暮らしていくことが理念に加わると、更に地域密着型サービスとして明確になることが期待されます。
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎朝のミーティングや職員会議では理念を意識しています。また、日々のカンファレンスでも理念を振り返りながら話し合いをしています。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	周辺には住宅が少なく、ホテルや飲食店が多い立地ですが、近隣で行われる“とれとれ市”に行ったり、散歩や買い物の際に近隣の人と会話をしたり、交流を楽しんでいます。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価、外部評価の意義は職員全員が周知し、評価を振り返って会議で話し合っています。昨年の外部評価の結果、入り口がわかりやすいようにボードを新しく作ったり、滑り止めを設置したほか、介護記録やアセスメントの改善にも取り組まれました。	○	自己評価は、管理者が代表して3ユニット分を行っていますが、職員全員で自己評価から取組まれると、さらに意識が深まるのではないのでしょうか。
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では、ホームの事業計画や取り組んでいきたいこと等ホームのことを知ってもらうことから始めています。	○	地域の住人や、老人会、家族等から協力してもらえることは何かないか、一緒に参加できる行事は無いかなどの情報交換から、地域とのつながりが持てるようになることを期待します。

グループホームいこいの家

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	生活保護の担当者とのやり取りや、書類の提出時に話をする機会があります。	○	広報誌を見て行事の参加や、ボランティアの相談など、市町村の担当者とも情報交換できる体制づくりを期待します。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	面会時や状態に変わりがあった時に家族にホームでの様子を伝えていきます。半数ほどの入居者は、支払いを引き落としにしておらず、毎月直接来られるため、その時に出納帳も確認してもらっています。	○	面会に来れない家族にも、月々に個々の様子やホームでの暮らしについて伝える便りなどを発行し、信頼関係をより深めていく取り組みを期待します。
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	面会時に話をする中で意見や要望を聞いています。また、家族会があり、話しやすい雰囲気意見を言う機会を作っています。個人的な意向が多く、個々に対応しサービスに活かしています。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員が3ヶ月ごとに勤務するフロアを交替し、また入居者自身も1～3階まで行き来しています。多くの職員と入居者はなじみの関係を築いています。職員の退職の際にも、残った職員とも馴染みの関係が築けており、ダメージの少ないよう配慮しています。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人の内部研修や適時に外部研修を受け、ホームの会議で伝達研修を行い、職員全員に周知できるように取り組んでいます。また、入居者が通っているリハビリに同行しながら、介護技術の向上に努めています。	○	職員個々の経験に合わせて研修を受けることができる体制があると更に良いのではないのでしょうか。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	近隣のグループホーム同士で情報交換するネットワークが作られています。管理者がその会に参加し、会議などで話し合いサービスに活かしています。		

グループホームいこいの家

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	見学に始まり、3日間の体験入居をしてから、入居を決定しています。入居者が馴染むまで、家族に頻回に来てもらったり職員も常に気配り、声かけや支援を行いながら徐々に馴染んでもらっています。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	入居者に教えてもらう姿勢を忘れずに、喜怒哀楽を共に表現しながらの生活を大切に支援しています。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々のコミュニケーションから本人の意向、家族から希望・意向を聞き取りながら、アセスメントを行い介護計画が立てられています。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	情報を整理したアセスメントを元に担当者会議が行われ、様々な人の意見を交わしながら介護計画を作成しています。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	3ヶ月に1度介護計画を見直し、6ヶ月ごとに再アセスメントを行い立て直しています。また、ケアプランの実施内容を細かに記載していくことで、実施状況が振り返りやすく、適切な見直しにつながっています。入居者に変化のあった場合には、新たに立て直しています。		

グループホームいこいの家

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人の希望に応じて、リハビリを受けに行ったり、外出できるように支援を行っています。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居時に、本人の状況と家族の希望等を話し合い、かかりつけ医を決めています。医療法人である母体の病院との連携があるほか、家族の希望の病院や医院の受診の支援を行っています。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	ホームで訪問看護などの受け入れがないことから、ホームでの看取りの体制が取れていませんが、母体が医療法人であり、病院との連携が厚く、入居時から家族とも話し合いを重ねながら支援しています。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	子供のような扱いや言葉遣いをすることなく、人生の先輩としての尊厳ある言葉かけを心がけています。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	職員の決めたスケジュールではなく、入居者個々のペースを守りながら生活できるよう支援しています。外出を希望されたときには、職員の体制が整えば、個別に外出をしたり、入浴なども声をかけながら本人のペースで行えるよう支援しています。		

グループホームいこいの家

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	3フロアの入居者の中で食事作りに参加できる人は、1階の台所で分担しながら一緒に作り、後片付けを行っています。食事中は側でサポートしています。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	曜日や時間の決め事はありませんが、その時の本人の意思を尊重し、希望に合わせて入浴しています。希望のある時には、午前や夜間の入浴に対応していたこともあります。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	日常生活の中で、掃除や洗濯ものたたみ、食事の後片付けなどが出番であり楽しみになっている人がいたり、カラオケや将棋などの趣味が楽しみごとになっている人もいます。	○	まだ、楽しみごとや出番の少ない入居者もいるので、個々の楽しみごとを増やしていけるよう支援されることを期待します。
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買い物や散歩、庭の草むしりなど個々にできること、希望に合わせた外出の支援を行っています。外食やカラオケに出かけることで入居者の楽しみにもなっています。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	ホームの前が国道であり、車の通りが多いため、家族の了解を得て玄関の鍵は閉めています。各フロアや居室には鍵をかけず、自由に行き来しています。また出かけたときには、できるだけ外出できる体制をとっています。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年に2回消防署からの火災訓練を行っています。	○	次回の運営推進会議で、地震の際の避難経路等について地域でも協力を得ることができるかを議題にあげる予定です。災害時には地域の協力が必要になってくるので、具体的な対策が話し合われることを期待します。

グループホームいこいの家

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	法人の栄養士により栄養バランス、カロリーの考えられたメニューであり、食事量のチェックを毎食行っています。水分量はチェックしていませんが、大まかな摂取量を把握し少ない人には特にこまめにとれるように支援しています。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	病院を改修したホームであるが、家庭的な家具を置き、絵や調度も家庭的なものを意識し飾られています。食卓のテーブルクロスや飾られた花からも家庭を意識した配慮がありました。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	個々の居室には使い慣れた椅子、掛け軸や花などが飾られ、その人らしい生活空間が作られていました。		